

12/13. 木

「戦争国家ついでり」許せど

全国革新懇が代表世話人人会

志位・小池

画氏が出席

平和・民主・革新の
日本をめざす全国の会
(全国革新懇)は12日、
東京都内で代表世話人
会を開き、激動する情
勢のもじでの取り組み
の課題について意見を
交流しました。日本共
産党的志位和夫議員長
と小池義雄記局長が参
加しました。

鹿児文部では、出席
者から「岸田政権



全国革新懇の代表世話
人会(12日 東京都)

が「戦争国家ついでり」
を次々と連めるなか

で、○田代、公明両党
が「反撃能力」＝「敵
基地攻撃能力」の保有
を含む(岸田文雄幹相)
が軍事費を「5年間で

総額43兆円」を提示③
軍拡の財源として「足
らない部分は増税」と
指示一の「3点セッ
ト」の動きが出てきて
いるとの指摘があが
がり、「暮らし・憲法
の破壊」「平和
の破壊」—の二つの破
壊にならざる指摘があ
りた。

臨時国会で成立した
統一協定の被審者政治
法をめぐって、これで
は極めて不十分だとの
指摘があがり、より実
効性ある経済制度をつ
くりたいと、統一協定の
解散命令請求を行ひて
しめ、自民党と統一協定

外の主要政党が軍事費
の拡大に反対できてい
ない状況があることが
語られ、一方で、民主
団体や立憲民主黨の一
部からの反対の声があ
がってこゆとして、
「革新懇じけり」の問
題でどれだけ国民的な
共感をつくっていく
かの頭脳ひじるだ」と
との意見が出されました。

各分野から「敵基地
攻撃能力などの経済問
題についてでは『Q &
A』なども使いながら

議論に丁寧とされた
問題に丁寧とされた前

とが必要だ」(法曹)、
「深刻な経済状況のな
かで『平和でこそ商売
繁盛』を訴えている」
(商業)、「資本主義そ

のものに対しても「おか
しい」と思う学生が増
えて、社会全体を自分た
ちで変えていくこと前

回転の模索が進んでい
る」(電気)、「産業が
危機的な状況のなか
で、農林水産省前の集
会には多くの農家が集
まり、注目が高まって
いる」(農業)などの活
発な意見が交わされま
した。

とが必要だ」(法曹)、
「深刻な経済状況のな
かで『平和でこそ商売
繁盛』を訴えている」
(商業)、「資本主義そ
のものに対しても「おか
しい」と思う学生が増
えて、社会全体を自分た
ちで変えていくこと前